



関中学校だより

第6号 令和4年11月25日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

多様性について ～みんな違う、それが良い～

校長 大澤 秀吉

今日は、多様性について話をします。

簡単に言うと、一人一人みんな違うということです。

そんなこと、当たり前だと思っている人も多いかもしれませんが、実際の行動を見てみると、みんなと違う考えを言うと変だと思われてしまうから発言しないのかな？と考えられるような場面をたくさん見ます。

周りの目（周りからどう見られているのか）に、どうしても意識が行ってしまう。

まあ、人はどうしても、比べてしまうところがあるので仕方がない。中国の老子という人が、人は比べるから不幸になる！と言うような内容の話をしています。興味がある人は老子の本を読んでみてください。

育った環境や、食べ物なども違うのだから、考え方など違うのは当たり前です。

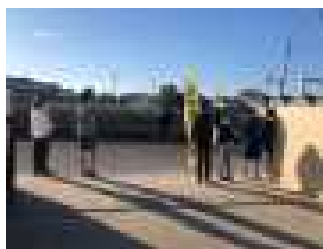
前回の朝礼で話をしたように「小さな勇気」をもって、比べなければ不安だ、自信がないなどの心に打ち勝って、堂々と歩んでください。

もう一度言います、人はみな違う、それが良いんです。

【校長講話より】

【小中連携挨拶運動】

11月16日(水)・17日(木)の両日に、関中学校、関町北小学校、石神井台小学校校門で挨拶運動を行いました。



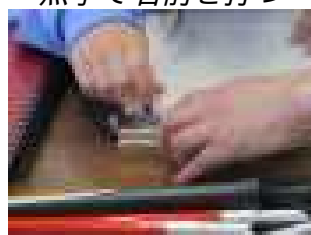
【すこやかボランティア隊 視覚障害者の介助歩行体験】

11月12日(土) 関区民センターにおいて、関地区委員会すこやか部会主催の体験活動が行われ、関中学校からも生徒が参加しました。

アイマスクを付けた介助歩行



点字で名前を打つ



点字の教科書(理科)



【関中生の活躍】

選挙ポスター

全国 公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞
1年 KD さん

東京都で優秀賞を受賞し、全国規模の中央審査会に推薦され上記の賞を受賞しました

サッカー部

中体連サッカー部 第三支部 代表者決定戦 C グループ 優勝
第 66 回東京都中学校サッカー新人大会へ進出

家庭科部 練馬区中学校教育研究会食育部主催

第 16 回 自分で作る朝ごはんコンクール

銅賞 1年 OM さん

銅賞 1年 TK さん

国語科

第三十三回伊藤園お～いお茶新俳句大賞(応募は昨年度)

佳作 3年 WH さん

佳作 2年 KS さん

佳作 2年 KN さん

英語俳句の部 審査員賞 星野恒彦選 高1 MY さん

佳作特別賞 高1 KY さん

個人

珠算 第 56 回 練馬区珠算コンクール 中学生の部

個人総合競技 銀賞 1年 TT さん

種目別競技 トップ賞 1年 TT さん

【関中生のうれしい話】

関北小学校の 2 年生の児童の保護者の方より

家の鍵を忘れて、困っていた息子に関中の1年生が、母親が帰ってくるまでその子を励ましながら、一緒に待っていてくれた。

さらに、薄着だった息子に上着を貸してくれた。

名前を尋ねたが、名乗らずに帰ってしまった。(眼鏡をかけた関中1年生男子)

*後日、この生徒は特定できたが、名乗らなかった気持ちに配慮し記載しません